



# 一般質問

月 日	質問者	質問事項
9月5日 (月)	高橋 信 広	1 健康寿命の延伸について－予防・早期発見－
		2 ふるさと納税制度について
	堤 康 幸	1 農業振興について
	松崎 辰 義	1 子どもの貧困対策について
	伊井 渡	1 市職員の給与、人件費について
2 「格差を無くす会」の要望書について		
9月6日 (火)	牛島 孝 之	1 行政区の現在数、今後再編についての八女市の考えは
		2 八女市の情報公開について
		3 教育問題について
	田中 栄 一	1 山村振興法に基づく事業の取組について
		2 福岡県地下水概況調査の結果を受けて
	小川 栄 一	1 地域包括ケアシステムについて
橋本 正 敏	1 ふるさと支援寄附金（ふるさと納税）について	
9月7日 (水)	森 茂 生	1 個人情報保護について
		2 TPPについて
	栗原 吉 平	1 農業政策について
	樋口 安 癸次	1 道路改良について
2 トンネルについて		
3 グラウンド整備について		
9月8日 (木)	石橋 義 博	1 伝建地区対策
		2 ふるさと支援寄附金対策
	三角 真 弓	1 今後の八女市のまちづくりについて



## 一般質問とは

市の政治、行政全般にわたり、市長の方針、見解、事実の説明、報告を求めるものです。

議員は、質問により、政治、行政などに対し、自己の意見を表明することができます。

議会だよりの一般質問原稿も自ら作成していますが、字数制限があるため、すべての質問答弁を掲載することができません。

ここに掲載出来ない質問答弁は、八女市ホームページ等で御覧になることができます。



高橋 信 広

## 答

電力については検討するが、  
検診の無償化は考えていない

電力のコスト低減を財源として、特定健診・がん検診の無償化は

### 健康寿命の延伸について

**問** スポーツ・健康づくり都市宣言の発信に伴い、予防・早期発見に関しての基本的な考え方は。

**答** 市民一人ひとりが健康に対して意識を高め、積極的にスポーツに親しみ健康寿命の延伸を目指していく。

**問** ピロリ菌検査の導入について数年議論しているが、取り入れられないのはどうしてか。

**答** ピロリ菌検査が、胃がんの死亡率減少効果を示す明確な証拠がなく、対策型検診として推奨されていなかったため、現段階では難しい。

### ふるさと納税制度について

**問** 人的配置を含めお礼の品、販促物は、この一

年でどう変えてきたのか。

**答** 主担当職員は一名、係全員でフォローする体制であるが、多忙な時期は臨時職員を配置する計画である。お礼の品は、高額の寄付金に対する品物も準備し、37点から現在は66点の品揃えとした。

また、販促物は、新しいパンフレットの作成に取りかかっている。

**問** 申込み件数を増やすための具体策は。

**答** 東京など福岡県人会へ、パンフレットの送付を予定、また、東京23区へ配達の新間に、有料の広告を載せる予定である。市民の方には、11月の広報紙で、八女市外在住の友人、知人にPRできる内容を掲載する予定である。

《健康診査自己負担金の近隣自治体比較表》

【単位:円】

項目	検査方法	八女市	筑後市	柳川市	大川市	みやま市
特定健診		500	500	500	500	1,000
胃がん	レントゲン	1,000	500	500	500	500
肺がん	レントゲン	無料	無料	無料	500注1	無料
大腸がん	便腺検査	500	500	500	500	500
前立腺がん	血液検査	1,000	500	500	500	500
乳がん	マンモグラフィ+視触診	1,300	500	500注2	500	500注2
子宮頸がん	細胞検査	1,000	500	500	500	500

※集団検診での有料対象者の自己負担金です

注1:65才以上は無料 注2:マンモグラフィのみ

## ナシ赤星病に対する今後の撲滅対策は



堤 康 幸

**答** 生産者及び関係機関と緊密に連携をとり、全力で取り組む

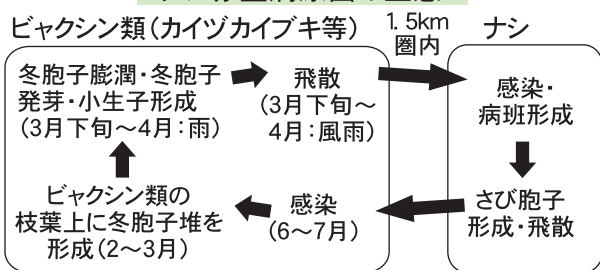
**問** この病害は、中間宿主となるビャクシン類が存在しなければ発生しない。庭木や生垣として植栽してあるビャクシン類の排除には関係者の理解と協力が必須となるが、周知徹底をはかる方法は、

**答** 赤星病対策検討委員会作製の啓発チラシを、梨栽培地の行政区へ隣組回覧として、区長会の協力を得て配布している。

**問** 撲滅対策への地域の方々の理解度は、

**答** 平成25年3月に、所有者の理解を頂き、伐採を実施した実績がある。今後、伐採など対策の円滑な推進には、植栽状況の把握が必要であり、調査を進めていく。梨栽培の

### ナシ赤星病原菌の生態



**問** 市民の皆様が、農業は市の基幹産業である事を理解して頂く取組みが必要。植栽自粛依頼は、関係各課と十分検討し、できることから開始していく。

**答** 子育て世帯臨時特別給付金が今年からなくなった。貧困対策の立場からどう考えていくのか。

**問** 小中学校の入学祝い金、出生児童に対する祝い金、通学定期の助成等、子育てに力を入れており、市独自の手だてを引き続きやる必要があると思つ。

**問** 今回の子どもの貧困対策推進法は、繰り返し見直す必要があるのでは。

**答** 当然、毎年見直しを行っていく。

**問** 就学援助に入学準備金があるが、いつ支給されるのか。

**答** 支給は6月である。

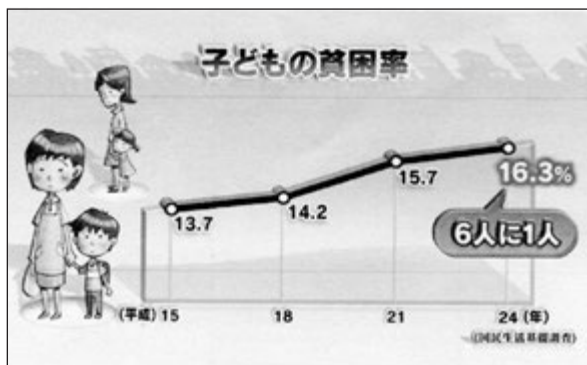


松 崎 辰 義

**問** 文科省から「平成27年度要保護標準要保護児童生徒援助費補助金の事務処理について(通知)」というのが来ていると思つ。

**答** 当然、毎年見直しを行うがどういったものが、

**問** 児童生徒が援助を必要とする時期に速やかに支給することが出来るように十分配慮すること、特



**答**

もちろんである

子どもの貧困対策の基本的考え方は、法の目的に従って進められるのか

**問** 実際には3月に必要で、福岡市は昨年からは、福岡市は今年から行っている。どのように考えるのか。

**答** 今後、調査研究する。

市正規職員の平均年収約630万円  
年間人件費約865万円は高過ぎ  
では

**答** 国の人事院勧告にならっている



伊 井 渡

**問** 「格差をなくす会」の方々が、市長は市正規職員の給与、人件費について、人事院勧告を尊重し、議会の同意を得ていると言われるが、我々市民としては全く納得できない。やはり法的にも民意からしても、市内給与所得者水準が適正である。それで早急に市正規職員の給与などを市内給与所得者水準に適正化し、その財源で固定資産税など市税の大幅な引き下げ、償却資産税の廃止を行い、苦しい生活に陥っている市民の負担軽減を図って頂きたい、という要望書

**答** 人事院勧告を尊重し、議会の同意を得ていると回答した。

**問** そのような回答では、賛同署名された方々は納得されないと思うし、無視できない大きな数字であるので、市政に反映すべきと思うが。

**答** 納得していただけるよう説明を丹念にやっています。



牛 島 孝 之

**問** 八女市では国旗についてどのようなところで掲揚すべきか、取り決めているのか。

**答** 国旗掲揚に関する要綱等について特に定めていない。

**問** 旧八女市、旧黒木町の八女市の考えは

**答** 旧八女市、旧黒木町について、行政区の統廃合に対する八女市の考えは。

**答** 市民生活に大きな影響をおよぼすものであり、行政区の声をしっかりと聞き、地理的条件や歴史的経過なども考慮しながら慎重に進めていきたい。

**答** 八女市では、文部科学省の通知以前から指導している

国旗・国歌法について八女市の考え方や国旗の掲揚について取り決めは

**【国旗及び国歌に関する法律】**  
(平成11年8月13日法律第127号)

(国旗)  
第一条 国旗は、日章旗とする。  
2 日章旗の制式は、別記第一のとおりとする。

(国歌)  
第二条 国歌は、君が代とする。  
2 君が代の歌詞及び楽曲は、別記第二のとおりとする。

**八女市の情報公開について**

**問** 今後の附属機関等会議の開催状況の情報公開

**答** 前月末締めで翌月分を公開することになっているが、なかなか網羅できていない状態はないので取り

**問** ホームページに掲載している各委員会の開催

**答** 総務課の担当であるが各課から更新できるように検討している。

## 山村振興法の指定区域に対する計画を早期に策定し事業に取組め



田 中 栄 一



山村を守れ

**答** 総合計画等と整合を図り、区域の事業を考慮し検討する

**問** 旧町村の計画を山村振興に反映すべきでは。

**答** 黒木町と星野村が計画を策定、事務事業のすり合わせは行われた。

**問** 平成37年までの期限の中で、スタンス、スケジュールは。

**答** 総合計画策定時に山村の振興策も議論した。地域の要望は他の有利な事業で実施している。過去の経過を踏まえ、メリットなども検討し計画を策定していく。

**問** 山村に対する姿勢として市長の意識が非常に大事ではないか。

**答** 一段と厳しくなる山村地域の環境改善に向け、今後とも努力していく。

**問** 基礎値以上のヒ素を検出。関係住民への配慮と緊急対応、将来対策は。

**答** 関係者には速やかに結果報告し安全対策の指導を行い、周辺住民へも区長と協議のうえ経過と対策を周知している。

**問** 個人の水質検査への補助はできないか。

**答** 浄水器設置が補助要件である。

**問** 豊岡地区への上水道配水は。

**答** 小石原川ダムの供用開始が平成32年であり、それ以後となる。

**問** 相談支援の内容は。

**答** 最も多いのが介護保険に関すること。続いて権利擁護、医療、健康、また虐待の相談が増加。

**問** 地域ケア会議活用は。

**答** 小地域ケア会議を13回、日常生活圏域ケア会議を16回、地域包括ケア推進支援会議を1回開催。

**問** 各地域のケア会議の中心となる役割は。

**答** 地域包括センターが主催し、なおかつ支所の行政機能を持った課長も一緒に責任を持つしていくべきと考えている。

**問** 主導権はどこに。

**答** 最終的に責任は行政にある。市として地域ケア会議を発展させていく。

**問** センターと支所が中心にやっていくのなら、モデルを作り、スピード感を持ってやれないか。

**答** それぞれ地域の実情があるので、システムはつくった、だからみんなや



小 川 栄 一

4月にスタートした地域包括ケアシステムの半年間の進捗状況は

**答**

相談業務の対応は7月までに約460件、内時間外10件



**問** りましようというところを大事にしていけないと本当の地域包括ケアシステムにならないのではと考えている。そして社会福祉協議会が取り組んでいる地域福祉ネットワークとかみ合

わせる事が今一番八女らしい形にながっていくと思う。

## ふるさと納税のお礼の品に、八女の果物や野菜等をもっと活用しては

**答** 一部利用中だが、価格、品質、配送等難しく、検討中である



橋本正敏

- 問** 普通交付税の合併に伴う特別措置が平成32年度になくなり、平成27年度交付基準額から試算すると約21億5千万円減額する。ふるさと納税を、これを補うシステムにしてはどうか。
- 答** この制度は、いつまで続く制度かわからず、予算編成もしにくい。交付税の減額は、行革等で取り組む必要がある。
- 問** ホームページの更新は、誰が行い、そのタイミングは。
- 答** ふるさと納税サイト、「ふるさとチョイス」と委託契約しており、年更新回数に限られている。来年度は、契約グレードを上げ、よりよい画面になるようにしたい。
- 問** 更なる増収のための具体策は。
- 答** 体制の改善と八女の個性を生かした産物を検討し、ふるさと納税額をふやしていく。
- 問** 給茶器を前倒して早く全校に設置してはどうか。
- 答** 昨年2校、今年度4校導入している。茶葉について、農協、茶業部会の寄附で運営されているので、一気には難しい。



小学校に設置されている給茶器

- 問** 罰金刑以上（交通関係以外）の刑が確定すれば、検察庁より既決犯罪通知書が市に送付されてくる。それを元に犯罪人名簿を作成する。選挙権の有無や公務員、建築士等270の職種の欠格事項等を調べるため、日常的に利用されている。この名簿、法の位置づけが明確でないまま取り扱われているのでは。



森茂生

- 問** 罰金刑以上（交通関係以外）の刑が確定すれば、検察庁より既決犯罪通知書が市に送付されてくる。それを元に犯罪人名簿を作成する。選挙権の有無や公務員、建築士等270の職種の欠格事項等を調べるため、日常的に利用されている。この名簿、法の位置づけが明確でないまま取り扱われているのでは。
- 答** 全国自治体の状況など研究する。
- 問** TPPについて
- 答** TPPの合意文書では、外国企業が地方自治体の入札に参入出来るように、交渉を行うことが
- 問** 八女市の犯罪人名簿取扱要綱等を定め、間違いないようにしなければならぬのでは。
- 答** 全国自治体の状況など研究する。
- 問** TPPの合意文書では、外国企業が地方自治体の入札に参入出来るように、交渉を行うことが
- 答** 検討はしていない。



**答** 犯罪人名簿の取り扱いは如何に  
厳格な保護が必要。細心の注意を払っている

## 農地中間管理機構の現状と今後の考え方は

**答** 担い手への農地の集積と育成、耕作放棄地の防止を推進していく



栗原吉平



中山間部を守ることは、水を作ることです

- 問** 農地中間管理機構の市の今年度の状況は。
- 答** 実績として3回の貸付、出し手が20名、面積が15・86haで、経営転換協力を640万円交付している。
- 問** 中山間地域の農地は機構制度の利用は厳しい。どう進められるのか。
- 答** 借り手がない農地は基準に該当しないので、各集落で出し手・受け手を協議され優良農地は担い手に移行を願いたい。話し合いに要する事務経費等に補助を考えている。
- 問** 農地保有適格法人について、要件緩和で荒廃農地が増えないか心配。
- 答** 毎年度報告の義務があり、要件を満たさない恐れのある法人については農業委員会から勧告する権利があるので農業参入には十分サポートする。
- 問** 改正農業委員会法はどう変わるのか。
- 答** 農業委員の選出方法公選制と市長選任制から推薦、公募を踏まえ市長が議会の同意を得て任命。また農地利用を推進する農地利用最適化推進委員を新設。
- 問** 地理的表示保護制度の活用と指導について。
- 答** 八女伝統本玉露は、再生産性のある価格帯に引き上げることが目標でGマークを活用、消費拡大とブランド化を持続的に取り組んでいきたい。



樋口安癸次

- 問** 下柳瀬の道路は、どうなっているのか。
- 答** すでに測量設計が終了しており、現在、用地相談中、終われば工事着手と考えている。
- 問** 宮野の道路整備は、どうなっているのか。
- 答** 三河27号線については、用地交渉に入っており、用地交渉がすんだら工事に着手する。三河30号線については、地元と調整中である。
- 問** 白木と和水町間のトンネルはどうなっているのか。
- 答** 和水町と八女市で期成会をつくっているが、両方の期成会で看板を設置する。予算は40万円ずつを設置に充てる計画である。
- 問** 三河小学校のグラウンドの暗きよ整備は、どうなっているのか。
- 答** 現在、調査測量の設計業務を委託している。具体的には積算が終わるので、月末には積算が終わるので、それを受けて、来年度の予算要求に向けて精力的に取り組みたい。



市道三河 56 号線

酒井田の道路拡幅はどうなっているのか

**答** 市道三河56号線はすでに事業化している

# 伝統的建造物地区の今後の取組みと対策について

**答** 伝統的な町並の保存と活用を進め積極的に取り組みたい



石橋 義博



旧木下家住宅

**問** 今後、伝建地区をどのように展開させていくのか。

**答** 現在、横町町家交流館と旧木下家住宅のリニューアルを検討中で企画担当者が頑張つて地元の方々の生き生きとした暮しや八女の魅力が来訪した方々に伝わるように取り組んでいく。

**問** 地区の排水事情が大変悪いが対策を考えられているのか。

**答** 地元区長からも対策要望がなされており関係各課で検討している。

**問** ふるさと支援金の現状と対策について。

**答** 現状は昨年度より500件以上増え金額にして600万円以上増額している。

**問** 他市では10億、20億と劇的に伸びているところもあるが。

**答** 品数と品種の違いもあるが現在、協議を重ね品数増と増額に向けて検討中である。

**問** 対応に向けてスタッフ増をしては。

**答** 限られた人数の中でやっております。今後とも与えられた人数で頑張っていく。

**問** 少子・高齢化と人口減少は加速度的に進み、集落の維持すらままならない現状の中で、地域の近隣住民が主体となって結成した自治組織が孤立しがちな高齢者への声かけや見守り、買い物支援等を行っている。人と人との交流の密度を濃いものとし、地域の皆さんの総働力を生かし、地域活性化の中心を担う小規模多機能自治の組織づくりを行うことで、地域共助を拡大していく必要があるのではないか。

**答** 自分たちの足と、目と耳で地域をもう一度見直し議論を巻き起す。



三角 真弓

住民同士が支え合うネットワークを築き地域の暮らしを守る施策を

**答**

行政と市民が責任や役割を明確にしながら連携していく



八女市 中山間地域

**問** 市民のための行政の組織づくり、人材づくりをどのように考えるか。

**答** 職員一人ひとりが全体の奉仕者としての自覚と意欲で職務に取り組む。

**問** 管理職が一切の責任を担っていくとの姿勢で職員のやる気を出させ職

**答** 場の雰囲気を変えていく。トップと現場との問題意識、情報のギャップを埋める事も重要である。管理職間での色々な議論の中で、市民のための機構づくり、人的配置もできるのではないかと。

的、確かな判断をやる。